

R5 高校生ものづくりコンテスト（旋盤作業部門）中国大会結果報告

令和5年9月2日、3日の両日、**広島県立呉高等技術専門校**において、標題の大会が開催され、本校から、**機械科3年生橋谷涼汰さん、中村菜那さん**が出場しました。各県の代表11名が参加して一作品約3時間10分の熱戦が繰り広げられました。

当日は、**体温に近いような暑さの中**、**飲水もほとんどせず**、立ちっぱなしでしたが、**集中力を切らすことなく**、競技をやり遂げました。結果は残念ながら、**入賞は出来ませんでした**が、本来、この大会に出場をすること自体が**困難なこと**であり、**立派なこと**です。



この大会に参加するにあたり、大会と同機種の旋盤は、県内では出雲市の**島根県立東部高等技術校**にあり、お願いをして練習させて頂きました。また、課題の**難易度が高く**、技能マイスターの**狩野先生**にもご協力いただきました。周囲の方々のご支援があってこそこの大会出場でした。

二人は**機械関係の企業**を目指し、目下、就職試験の準備に**奮闘中**です。それぞれが培って得たものを、就職試験でアピールし、内定を勝ち取って欲しいと願っているところです。そして、培った技能を企業でぜひ、**活かして活躍して欲しい**と思います。

大会の運営についてお世話になった**県立広島工業高校**をはじめとする**広島県の工業高校の先生方**、審査等でお世話になった**株式会社ミットヨ、マツダ株式会社**の皆様方、暑い中たいへんに有難うございました。お世話になりました。

